



大阪大学理学部物理学科の三回生ですが、今から数学の教員免許を取ることは可能でしょうか？

大学院には進もうと思っているので、大学院を卒業するまでに取ったりすることは可能でしょうか？
厳しいならば、どれぐらい厳しいかも具体的に教えていただきたいです。



大阪大学理学部では、中学校教諭、高等学校教諭の一種免許「数学」「理科」を、大学院理学研究科では中学校教諭、高等学校教諭の専修免許「数学」「理科」を申請する為の単位を修得することが出来ます。

大学院に入学後、学部科目を聴講し修得する事は可能です。

しかし、二つの点で理解していなくてはならないことがあります。

ひとつは、単位修得は不可能ではないと言っても、物理学科および大学院(物理学専攻・宇宙地球科学専攻)での本来の勉強がありますので、その合間をぬって単位を修得しなくてはなりませんからそれなりの覚悟が必要です。

一般的な話としては、大学院の修士課程を2年間で修了できない場合も起こりえます。したがって、学部の時になるべく多くの単位を修得しておくことは良いことだと思います。

もうひとつは、高校からの求人が非常に少ないことです。

最近は中高一貫教育を目指している学校が増えていますので、高校の免許だけでなく中学校の教員免許も取得することが推奨されています。

中学校の教員免許を申請するためには社会福祉施設や特別支援学校での「介護等の体験」も必要になります(通常学部3年次に実施)。

また、高校の免許を取得するために必要な教育実習は3単位ですが、中学校の免許を取得するためには5単位必要ですので、その場合、教育実習をもう一度履修していただく必要があります。一般的には、数学科以外の学科に入学し、「中学校教諭一種免許状(数学)」の免許を取得する事は不可能ではありませんが、カリキュラム的に難しいという状況です。

したがって高校理科以外の教員免許を取得することは不可能ではありませんが、かなりの努力と工夫が必要だと思いますし、取得したからと言って採用されるとも限りません。中学校の免許も取っておく方が有利です。なお、もう少し経つと退職者が増えてきて、新規採用が若干増えてくる可能性があります、その予測資料が手元にありませんので、はっきりとしたことはわかりません。なお、採用する側からの意見としては、単に資格を取得することにばかり関心を注ぐのではなく、教育への熱意と関心を高めて行くことも大切であるということがあります。